

地域福社会館整備事業（鍛冶屋会館）について

1 これまでの経緯（「公の施設等整備調査特別委員会」）

【平成30年6月】

- ・ 会館の規模は縮小しても、全拠点維持することを確認

【令和3年12月】

- ・ 4会館（城堀・鍛冶屋・門川・宮下）の耐震診断の結果等を踏まえ、城堀会館の耐震改修補強工事を先行することを確認

【令和6年3月】

- ・ 耐震改修補強工事の優先度について、鍛冶屋・門川・宮下の順であることを確認
- ・ 令和6年度以降、鍛冶屋会館の耐震補強改修工事に着手することを確認

《各会館の整備方針等》

会 館	建築年	方 針	進捗状況
1 中央区民会館	昭和53年 →令和2年	移転・建替え	令和元年度 完成
2 宮上会館	昭和48年 →令和6年	移転・建替え	令和5年度 完成
3 城堀会館	昭和55年 →令和6年	耐震補強改修実施	令和5年度 完成
4 鍛冶屋会館	昭和52年	耐震補強改修予定	令和6年度 改修箇所調査を実施
5 門川会館	昭和56年	耐震補強改修予定	
6 宮下会館	昭和56年	耐震補強改修予定	
7 福浦会館	昭和52年	耐震診断は実施しない	修繕等で長寿命化
8 川堀会館	昭和58年	昭和56年新耐震基準適合 耐震診断は実施しない	修繕等で長寿命化
9 文化福社会館	昭和46年	民間活力を活用した建替え等を検討	サウンディング調査等を実施

2 鍛冶屋会館の施設概要

〔所在地〕 湯河原町鍛冶屋376番地の1

〔構造等〕 鉄筋コンクリート2階、地下1階

（敷地面積）1,425.06㎡ （延床面積）888.25㎡



3 改修箇所調査の結果（速報） ※結果報告書（確定版）は令和7年2月中に提出予定 耐震補強改修のほか、次の改修箇所の必要性等が報告される見込みです。

(1) 改修等を要する主要箇所

- ①トイレ・洗面所等の改修
- ②会議室等の壁・床の改修
- ③雨漏り、割れが目立つボード材等の撤去及び新設
- ④旧管理人室の間仕切り等の撤去及び改修
- ⑤その他、次の各設備の撤去及び新設
 - ・給排水・給湯設備 ・空調・換気設備 ・電灯設備（LED化） ・屋外灯
 - ・幹線設備（電灯分電盤、動力制御盤等） ・変圧器（絶縁油の分析及び廃棄処分）
 - ・自動火災警報機受信盤（設置箇所の変更） ・アスベストの撤去（配管保温材等）等

①トイレ（各階）



②福寿室 壁・畳等



②会議室 床等



③壁ひび割れ（各所）



③雨漏り（各所）



③屋上ひび割れ・雨漏り



④旧管理人室



⑤電灯LED化（全館）



(2) 更新又は撤去を検討する主要箇所

- ①第2会議室兼調理室（1階）、湯沸かし室（2階）の厨房機器等
- ②会議室兼集会場（2階）のアコーディオンカーテン
- ③小荷物昇降機及び屋上モーターサイレン 等

①



②



③



③



4 今後のスケジュール（案）

令和6年度に実施の改修箇所調査結果等を踏まえ、会館利用者の安全性・利便性に配慮した改修内容となるよう、鍛冶屋区の意見・意向等も確認しながら、必要な準備・手続き等を進めてまいりたいと考えます。

【R6】改修箇所調査の実施 ⇒ 【R7】実施設計の実施 ⇒ 【R8】改修工事の実施